

FI/Tr

金井の火祭り



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県東御市鞍掛・金井区

緯度・経度：北緯 36 度 21 分 43.2 秒

東経 138 度 21 分 33.3 秒

伝承形式：行事・祭り

種類 / 要因：洪水・湛水 / 集中豪雨

災害発生：1742 年（寛保 2 年）8 月 1 日（旧暦）

建立時期：江戸時代中期～

指定等：東御市無形民俗文化財

周辺地形：扇状地

言い伝え・伝説



観光情報はこちら

金井の火祭りは、元々は雨乞いと虫送りの祭りとして行われていました。しかし 1742 年（寛保 2 年）の大洪水により、金井村は壊滅し村ごと移住を余儀なくされました。その後は亡くなった人々を弔うための祭りとなっています。

周辺案内

金井の火祭りは金井地区の北のはずれにある石尊大権現と刻まれた石碑の前で行われます。また、周辺一帯には供養塔や祠、金井村の跡地に建てられた石碑などが点在し、大災害を今に伝えています。